

これまで以上に感染症対策の徹底を！

新型コロナウイルス感染症集中対策

郡山市立小原田中学校

◆ 校内で感染者が出た場合の濃厚接触者の特定基準

感染者の発症 2 日前から当該感染者が入院・宿泊療養・自宅療養を開始するまでの期間において

1 m 以内の距離で互いに**マスクなし**で**15 分以上**の会話等の接触が交わされた場合

- ◎ 逆に考えると、学校生活において、上記のような場面をつくらないことが、濃厚接触者を出さないための重要なポイントとなる。

◆ これまで以上に感染症対策を徹底する。

- ① **毎朝の検温等の健康観察の徹底**：風邪症状や体調不良の場合は登校しない。同居の家族が P C R 検査を受けた時は結果が出るまで登校を控える。
- ② **マスクの着用**：はずしてよいとの指示がある場合（運動や食事等）以外には、マスク（できれば不織布）を着用する。
- ③ **手洗い・消毒**：手洗いは手を抜かず時間をかけてしっかり行う。
- ④ **こまめな換気**：寒くても休み時間ごとに 2 方向（窓側と廊下側）から行う。【最低 5 分間】

上記以外にも、次の点について徹底を図る。

- ⑤ 給食における**黙食を徹底**する。（準備・後片付けも整然と行う。）
- ⑥ **休み時間の過ごし方**について、大声で騒いだり、接触したりしない。
- ⑦ 昼休みに運動等で体を動かす場合もマスクを着用する。
- ⑧ 放課後の無用な居残りはせず、寄り道をしないで真っ直ぐ帰宅する。
- ⑨ **運動部**の活動において、運動する以外の場面ではマスクを着用する。
- ⑩ 部活動終了後、昇降口や校地内、帰宅途中の道路等でたむろしない。（部活動が終了したら真っ直ぐ帰る。）

- ◎ 感染者、濃厚接触者等に対する誹謗中傷、差別や偏見といった心ない言動は絶対にしないこと。